

2023

地域みらい留学

高2留学

GUIDE BOOK

365

A young woman in a school uniform is captured in mid-air, jumping joyfully against a bright blue sky with scattered white clouds. She is wearing a light blue sweater over a white collared shirt, a plaid skirt, dark socks, and black shoes. Her arms are raised, and she has a happy expression. The text 'キャンパスは、全国に広がっている' is overlaid on the image in white.

キャンパスは、
全国に広がっている

About 地域みらい留学365

「地域みらい留学365」は、在籍する高校とは別の地域で高校2年生の1年間を過ごす、国内単年留学です。内閣府の「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」として、2020年度にスタートしました。地域での経験を通じて「自ら未来を創る力」を育むと同時に、地域で出会った多様な仲間と共に「地域の未来」をも育んでいこうという意欲のある高校生のチャレンジを応援します。

地域ならではの魅力を感じ、新たな挑戦ができる環境

Point 01

- ・都会では感じられない本物の自然や文化に触れ、感性が磨かれ人間力が高まります
- ・生徒数が少ないからこそ、一人ひとりの好奇心に合わせたチャレンジが可能です
- ・寮やホームステイでの生活を通し、協働する力・自律心を養うことができます

地域や世代を超えた、多様な仲間との新たな出会い

Point 02

- ・仲間と切磋琢磨し、先生や周りの大人のサポートも受けながら自ら未来を創る力を育みます
- ・教室だけでなく地域をフィールドに、様々な課題解決に向けて、地域の方と共に向き合います
- ・留学前・留学後の研修を通じて、全国の地域留学生との刺激的なネットワークを築きます

安心の費用や万全のサポート体制

Point 03

- ・留学先の寮費・食費等の生活費(2~6万円程度/1ヶ月)の負担で留学が可能です
- ・公営塾等の個別で学習面をサポートする環境や、地域全体で生活を見守る体制が整っています
- ・高校3年間の単位履修計画の調整など、在籍校と留学先校の連携体制を構築します

※詳細は留学先校にご確認ください。

Index

PI	地域みらい留学365とは
P2	応援メッセージ
P3~4	365留学2期生留学体験談
P5~10	留学先校紹介
PI1	365留学1期生の進路について
PI2	よくある質問 Q&A
PI3	留学検討から応募迄のステップ
PI4	在籍校向け資料
裏表紙	今後のイベント案内

※説明会のお申込みは裏表紙をご覧ください



「地域みらい留学365」にチャレンジしようとしている皆さんへ



内閣府特命担当大臣
(地方創生担当)

岡田直樹

地方で暮らし、学んでみませんか

”地域留学”と聞いて何を期待しますか？

高校生となり、あなたが望めば、自宅を離れ、日本の多様な地域で、暮らし、学ぶことができます。

新型コロナウイルスは地方へも影響を与えました。しかし、デジタル技術により、地方は大きく変化し、地域づくりにかける思いもこれまで以上に高まっています。

地域づくりにおいて高校が果たす役割は大きく、時には、高校生が主役となるのです。

そうした中、地域留学では多くの貴重な経験ができます。都会にはない自然や文化、地形や風景など「新しい発見」が待っています。地方で暮らす人々との出会いやライフスタイルに触れることによって「国内の多様性」を知り「人脈」を広げられます。そのような留学先での新たな生活は、全てあなたの「自己成長」につながります。

この冊子には、今回4期目を迎える「地域みらい留学」の魅力がたくさん詰まっています。

あなたのみらいの可能性を大きく広げる“一歩”を踏み出してみませんか。



高野 優乃さん

横浜市立
東高等学校(神奈川)

↓
宮崎県立飯野高等学校

留学前の自分に一言
「やり抜く」という経験が得られるから。迷いはあると思う。でも、飛びこんでみて。

留学挑戦のきっかけは？

私がいた横浜市立東高校は英語に力を入れていて、海外の人と交流する取組が多くありました。部活もサステナブル研究でSDGsや海外の課題を研究する日々。その中で「自分が住んでいない国内の暮らしや生活はどうなっているんだろう」という疑問が生まれ、実際に自分が住んで調べてみたいという目的で留学に至りました。

どんな留学生活だった？(寮生活編)

イチゴ農家で収穫や窯でビザをつくる体験など、観光ではなく、その地域に住んでいる人だからこそ教えてもらえる地域での体験ができました。その中で、地域の特徴を生かした農業のこと(例えば、寒暖差が激しいところだとお米がおいしくできる!など)を聞いたことは興味深く大きな経験です。また、社会科で習い、兼業農家のことは聞いたことはありましたが、実際に消防士をしながら農業をするなどの方々にお会いし、様々な生き方があることを実感しました。同級生の家族や地域の方と家族ぐるみで交流する温かさを感じる機会が多かったです。

どんな留学生活だった？(探究編)

焼酎粕を活用した入浴剤を開発し、研究発表で優秀賞を獲得できました。成果よりその開発過程が重要でした。酒造の方に酒粕を提供してもらうこと、温泉の人に成分調査表を頂くことなど、学校の先生から「人との繋がり」をもらい、多くの人に支えてもらっていることを実感しました。皆さん「学校の探究なんだよね。全然協力するよ。」

と仰ってくださいます。地域の温かさはもちろん、飯野高校の先輩が積み上げてきた信頼が、感動的でした。

この1年で自身に変化はあった？

変化は沢山あります。一つ挙げると、人は人、自分は自分と言えるようになりました。一人ひとり大事にしていることは必ずあって、これまでも分かっていたつもりでしたが、良い意味で人と距離を置いて関わるようになってきたと思います。だからこそ、誰でも話せるようになりました。また、まずはやってみると言うことが出来るようになりました。これまではただ恐れていた失敗も、今なら、「失敗＝経験・学び」と捉えられます。

将来に対する考え方に変化は？

元々は漠然とSDGsの研究をしようと思っていたのですが、今は「人としてどうありたいか」を第一に進路を選ぼうと考えます。そこで進学先は、様々なところから学生が集まり、「地域みらい留学365」の経験を活かせる大学にしたいと思っています。

改めて考える、地域みらい留学365の価値とは？

都市部だけで16年間暮らす中では、知ることができなかった価値や景色に出会えます。「大学生になってからでいいじゃん」と言われることもありますが、高校生であるからこそ、価値があると思っています。私は、進路の選択に際しての視野がとてども広がりました。

留学生活1年ハイライト

4月	イチゴ狩り	10月	寮生で栗のケーキ作り
5月	青島へ遊びに行く!	11月	都城の図書館行ってみた
6月	プレゼン甲子園応募	12月	修学旅行!!
7月	友達の家で農家民泊	1月	サイエンスキャッスル九州大会(研究発表)
8月	海棠祭の女子寮生ダンス	2月	地域の方にお礼を伝えた!
9月	飯野で出逢えた大親友の誕生日	3月	誕生日を祝ってもらった!



中西 陽琉さん

成蹊高等学校(東京)



高知県立嶺北高等学校

留学前の自分に一言

挑んだ人には分からないことがある。
挑んだからこそ分かった。

なぜ「地域みらい留学365」に行ったの？

病気をきっかけに、なぜ全日制高校に行く必要があるのか？と疑問に思いました。疑問について調べる中、学習指導要領に「教育とは人格の完成を目指す。」という一文が目に入り、その言葉がすごく腑に落ちました。自分の場合には、現在までの同じ環境で育った人たちとこのままずっと一緒に過ごすことだけでは人格の完成に繋がるとは言えないと考え、違う地域で多様な人と関わりたいと思い留学を決意しました。

なぜ嶺北へ行ったの？

寮は自治寮であり、自分たちで住む環境を自分たちで創っていくことにすごく魅力を感じました。また、学校説明会の時も必ず生徒が登場していて寮と学校の雰囲気分かることが魅力でした。

留学生活はどうだった？

生徒の自治組織の運営や寮長の役割を担いながら、様々なプロジェクトに携わらせていただきました。例えば、寮長選挙の仕組みについての規則を創ることや、寮のイベントの運営など、自分たちで議論しながら自分たちの暮らしをより良くするために動いていきました。嶺北高校は大人が対等な目線で話してくれるので動きやすかったです。また、嶺北高校は、自分で考え主体的に動く生徒が多かったのも過ごしやすかった要因です。やりたいことにたくさん挑戦できました。自分の将来の道としても考えている航空管制官の

人と話すイベントを実施したり、寮で子どもから大人までも巻き込んだ大運動会を企画・運営したり、様々な挑戦に対して地域の大人に寄り添ってもらいました。

留学生活で自分自身がどう変化した？

自分の考えをもって、自分の意志で動けるようになったと感じます。嶺北での寮生活の中では、自分はどう思うか？をひたすら問われ、発言が求められます。また、親元を離れて暮らすと、洗剤や食品といった日用品の買い物から、病気との向き合い方まで自分でいろいろ考えて動く必要があります。その中で、自分で考えて実現させる力が身についたと思います。また、寮長で行う仕事はミーティングの取り仕切りや仕組みの設計・実行など、社会人として役立つ力が身につくような内容だったと感じています。

留学の価値は何だと思う？

1年間という期限があるからこそ、自分が取り組みたいと思うことをやりきるための、いい意味での焦りがあります。また留学に行くと、留学先で成長したことを活かして、自分が元居た学校で挑戦できます。その時は乗り越えられなかったことに、新しい自分で立ち向かうことができることは魅力です。その意味で、高校の3年間で3度もフレッシュな気持ちでの生活が始まるのです。

| 留学生活1年ハイライト

4月	環境の変化があって、ダウン。そんな自分を見て、心配して話しかけてくれることで打ち解けられた。
5月	自治組織の活動を始める。全寮生向けの説明プレゼンに挑戦。
6月	寮生や大人と話しまくる。話しかけることは苦手だけど食事や散歩を利用して挑戦！
7月	寮長に就任！寮長としての仕事スタート！
8月	受験勉強を始めつつ、嶺北での夏を満喫。嶺親さんと遊ぶなどBBQ
9月	寮長選挙のやり方について議論

10月	寮会議のやり方を改革！
11月	大規模な運動会を企画(寮生全員とスタッフ)
12月	寮でもちつき。中華パーティー
1月	修学旅行が濃厚接触で行けず。ただ、寮の中で同級生と深い話ができ良かったことがいい思い出。
2月	寮長の仕事が大詰め
3月	塾スタッフとイベントを実施。寮旅行で思い出作り



12 だいとう 大東高等学校



13 みとや 三刀屋高等学校



14 しまねちゅうおう 島根中央高等学校



15 つわの 津和野高等学校



01 ほろかない 幌加内高等学校



02 しやり 斜里高等学校



16 おきどうぜん 隠岐島前高等学校



17 おき 隠岐高等学校



18 おおきかいせい 大崎海星高等学校



19 れいほく 嶺北高等学校



20 いいの 飯野高等学校



21 たかはし 高千穂高等学校



22 さつまちゅうおう 薩摩中央高等学校



09 のと 能登高等学校



10 すぼる 昺学園高等学校



11 とよなか のせ 豊中高等学校 能勢分校



#そば打ち #ワカサギ釣り #雪遊び #調理実習 #農業

北海道幌加内高等学校

〒074-0495 北海道 雨竜郡幌加内町 字平和
TEL 0165-35-2405



日本語の通じる外国、幌加内高校

北海道の中でも超豪雪地帯として有名で、最高品質の雪質とウサギやキツネ、シカなど野生動物が現れる町でもあります。授業では幌加内産の蕎麦粉を使ったそば打ちの授業や、日本一大きな人造湖、朱鞠内湖でワカサギ釣りの授業など一風変わった授業が多く、農業高校の特徴を活かして学校や近隣の町に出向き、販売会などの授業も行われています。多くの生徒が寮生活で寮でも様々なイベントが行われています。

募集学科・コース	募集人数	住環境
農業科	4名	寮

留学にかかる費用
約610,850円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

- 授業料・寮費など
合計 460,850円/年
「学級費、通信費、手帳代、進路指導費、情報処理演習費&検定料、実習教材費(そば、食品)PTA入会費、農業クラブ入会金など」
上記について4月にかかるお金があるため、月々にお支払いする金額が異なります。
- その他費用
修学旅行費:150,000円



#世界自然遺産知床で学ぶ #SDGs #流水 #知床に集まる大人達との交流 #オホーツクの漁業・農業

北海道斜里高等学校

〒099-4116 北海道 斜里郡斜里町 文光町5番地1
TEL 0152-23-2145



知床で学ぶ・体感する | 年間.....

豊かなオホーツクの海と世界自然遺産知床。その魅力を求めて多くの人々が斜里町に訪れ、関係、交流人口が生まれる町で、みらい留学生在が様々な業種や国籍の方たちと出会う機会をサポートします。また、留学プログラムのメインである「知床の森づくり」は、自然を守る、森をつくる(公財)知床財団のメンバーと一緒に活動していきます。本校の、知床ならではの漁業や農業、観光業の素材を生かした学びは特別な体験となるでしょう。

募集学科・コース	募集人数	住環境
総合学科	3名	女子ホームステイ 男子ペンション下宿

留学にかかる費用
約690,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

- ホームステイ
70,000~80,000円/月
(助成後35,000~40,000円)
※居住費の月額半額を斜里町が助成
※2食分と光熱費を居住費に含む
- その他費用
修学旅行費:約150,000円
PTA会費等クラス運営費:約60,000円



#飛行機人 #地域探究 #マイプロジェクト #高校生カフェ #主体性

北海道大空高等学校

〒099-3211 北海道 網走郡大空町 東藻琴79番地4
TEL 0152-66-2061



大空のもと 路を切り拓く飛行機人を育む。

高2では週3コマ「探究」の授業があり、地域をフィールドとした学びの時間が豊富。「探究」では地域の問題解決に挑戦することで、社会に出たときに必要となる主体性・協働性・社会性・探究力を育みます(「飛行機人」を育む)。また課外活動でも高校生たちが主体となって「高校生カフェ」を運営するなど、皆さんの「やってみよう」との実現をサポートしてくれる大人が地域にたくさんいます。寮は交流拠点施設内にあり、地域の方々と交流もさかんです。

募集学科・コース 総合学科	募集人数 2名	住環境 寮
------------------	------------	----------

留学にかかる費用
約794,300円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮
入寮費15,000円/月
食費412,300円/年
※3食食べた場合の年額・閉寮期間は除かれています
寮振興会費4,000円/年
合計596,300円

■その他費用
校納金 48,000円
見学旅行旅費 約130,000円
学級諸費 20,000円



#むかわ学 #チャレンジスタディ #少人数で和気あいあい #ゼロからスタート #地域に密着

北海道鷗川高等学校

〒054-0032 北海道 勇払郡むかわ町 福住4丁目2番地1
TEL 0145-42-2085



まなびザウルス鷗川 for Society5.0

北は日高山脈に連なる深い森、南は青くどこまでも広がる太平洋、そして全国でも屈指の清流一級河川「鷗川(むかわ)」など、山・川・海と雄大な自然に恵まれた「むかわ町」にある普通科高校です。地域全体をキャンパスにした探究学習の「むかわ学」、それぞれの特性や能力、スポーツや芸術といった興味・関心に応じた学習を行い、なりたい自分に近づき「チャレンジスタディ」など、ユニークな学びの数々は留学生の皆さんの瞳にも新鮮に映ることでしょう。

募集学科・コース 普通科	募集人数 2名	住環境 寮、公営住宅
-----------------	------------	---------------

留学にかかる費用
約600,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮
440,000円～600,000円/年
(食費・水道光熱費含む)

■公営住宅
公営住宅:住居費無料
(食費・水道光熱費は自己負担)



#ミルク #酪農体験 #ワイン #やまぶどう #クリーンエネルギー #くずまき型DMO

岩手県立葛巻高等学校

〒028-5402 岩手県 岩手郡葛巻町 葛巻5-178-1
TEL 0195-66-2253



高校のその先へ。地域と生徒が 一丸となって未来を考える学校

葛巻町は、周囲を1000m級の山々に囲まれた自然豊かな町で、「北緯40度ミルクとワインとクリーンエネルギーの町」をキャッチフレーズに、「食糧・環境・エネルギー」の全ての問題解決に貢献できる町づくりを目指しています。そんな葛巻町にある唯一の高校が本校であり、生徒たちは町民と一緒に町の将来のことを考えながら、地域活性化に向けた魅力的な町づくりに参加しています。

募集学科・コース 普通科	募集人数 2名	住環境 寮
-----------------	------------	----------

留学にかかる費用
約360,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮
20,000円/月

■その他費用
修学旅行費:約100,000円
学年諸納金:20,000円/年



#生徒の挑戦を応援する大人がいる町 #アットホームな高校 #輝け!個性

岩手県立住田高等学校

〒029-2311 岩手県 気仙郡住田町 世田米字川口12-1
TEL 0192-46-3141



自分だけの 「輝き」を見つけよう!

1人1人に寄り添い、個性を認め合う学校です。文部科学省から研究開発学校の指定を受けた「地域創造学」では、住田町や近隣地域をフィールドに自ら企画運営するマイプロジェクトに挑戦!地域の魅力や課題だけではなく「自分の強みとは何か?」「自分はどう生きていきたいか?」についても考え、実践します。探究活動のなかで、時に壁にぶつかることも。でも大丈夫!地域の大人・先生・コーディネーターが「伴走者」としてサポートします!

募集学科・コース 普通科	募集人数 1名	住環境 近隣市町村の下宿
-----------------	------------	-----------------

留学にかかる費用
約598,848円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■下宿・旅館
寮費:30,000円/月
※寮費に含まれるもの(水道・光熱費・平日朝・夕の食費等)

■その他費用
別途負担額:238,848円
(教科書・運動着・上履き・学校納入金、諸会費、修学旅行経費、パーソナルユニフォーム)

07



#白い森未来探究学 #小規模校サミット #山 #雪 #マタギ

山形県立小国高等学校

〒999-1352 山形県 西置賜郡小国町 大字岩井沢621
TEL 0238-62-2054



挑め、ともに！ 「やってみたい」をみつけよう

山形県小国町には広大なブナの森と「なりたい自分を発見する・なりたい自分になれる」学びの土壌が広がっています。この土壌が「主体性」「挑戦心」「協働力」を育みます。豊かな地域文化に浸り、魅力的な地域の方々の対話を通して、自分の可能性を発見・表現していきましょう。友達や先生だけでなく地域の大人も巻き込みながら！町全体がともに挑める学びの場です。さあ、一緒に挑戦しませんか？

募集学科・コース
普通科

募集人数
2名程度

住環境
寮または
ホームステイ

留学にかかる費用
約680,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

40,000円/月
住居費、食費(土日含む)
光熱費、Wi-Fi込

■その他費用

200,000円程度
(研修旅行がアメリカの場合)

08



#古民家シェアハウスと個室 #仲間が見つかる #ハンパない受容感
#帰って来たい居場所になる

山形県立遊佐高等学校

〒999-8301 山形県 飽海郡遊佐町 遊佐字堅田21-1
TEL 0234-72-3423



仲間が見つかる！ おもしろがる力がつく！

「遊」という漢字が全国の市町村で唯一入っている遊佐町。暮らし、働く、学ぶという日常の中に遊び心・面白がる力を生徒も大人も大切にしています。今年度から探究学習では「遊学」を大切にしながら進めています。寮暮らしの中でも農作業体験や海で遊んだり、星空を見たり、ただ集まってのんびりとした時間を過ごすこともあります。名峰鳥海山のふもと、雄大な自然の中でのびのびと、色んな地域から集まる寮生と共に、何度も思い出したくなる瞬間を紡ぎませんか？

募集学科・コース
総合学科

募集人数
2名以内

住環境
寮(個室)

留学にかかる費用
約671,440円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

40,000円以内/月
(光熱水費、食費込み)

■その他費用

修学旅行：約100,000円
クラス運営費：7,620円/月

07

CHIKINIBIYUAKU 365

09



#世界農業遺産 #里山里海 #自分の未来を「デザイン」 #専門性の高い学科が充実
#地域と密着した課題解決型学習

石川県立能登高等学校

〒927-0433 石川県 鳳珠郡能登町 宇出津マ字106番地の7
TEL 0768-62-0544



君だけの花を咲かせる場所

能登町は能登半島に包み込まれた内海に位置する小さな町です。世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」、日本遺産に認定された「能登のキリコ祭り」など、世界に誇れる自然・文化・伝統があります。これらに加え、古くから能登を表すときには「能登はやさしや土までも」という言葉が使われるように、地域の人たちは素朴で温かいのが魅力です。授業や課外活動でも地域と繋がる場面が多いため、能登町を第二の故郷として感じてもらえることでしょう。

募集学科・コース
地域産業科、
普通科

募集人数
3名

住環境
寮

留学にかかる費用
約570,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

30,000円/月(食費、光熱費含む)
※別途希望に応じて土日祝日の
食費1,300円/日

■その他費用

学校諸費：約80,000円/年
修学旅行費用：約130,000円

10



#きらら寮 #150人の大家族 #新しい自分に出会える町

三重県立昴学園高等学校

〒519-2593 三重県 多気郡大台町 茂原48番地
TEL 0598-76-0040



新たな自分探しの1年間！

寮は、県内外から約150名の友が集まり集団生活を送っています。そこは多様な色彩あふれる場所です。普段の生活や寮パーティーなどの行事を通して「自律する力」「個性を大切に」「忍耐力」「他者への思いやり」を学びます。これらは集団生活を体験したからこそ学べることです。日々の生活の中で、人との距離感や接し方など様々なことに気づき、時には悩み、戸惑いながら一つ一つを乗り越えて、一人一人がそれぞれにたくましく成長します。

募集学科・コース
総合学科

募集人数
4名

住環境
寮

留学にかかる費用
約718,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

住居費：46,500円/月
※食費(土日祝も3食付)光熱費を含む
閉寮時宿泊費：1泊5,000円
※閉寮時は帰省又は保証人宅に宿泊の
どちらかを選択可能
※町から10泊分の補助あり

■その他費用

学校諸費：約160,000円
※学年会計など



11

#地域学習 #里山体験 #グローバル #産業に触れる

大阪府立豊中高等学校 能勢分校

〒563-0122 大阪府 豊能郡能勢町 上田尻580
TEL 072-737-0666



地域の課題をグローバルな視野で考える

能勢分校は、「地域とともに」、「地域のために」課題を掘り下げ、生徒が自分の答えを出す課題探究授業に力を入れています。また、小規模校でありながら毎年世界各国から受入れている海外留学生や、府内から町内の家庭に下宿し通学している里山留学生など多様な生徒が集まる学校でもあります。町の暮らし・文化・地域産業を学ぶ体験プログラムに参加しながら、あなたも多様な生徒と共に地域課題を考えるグローバルスタディに参加してみませんか。

募集学科・コース
総合学科

募集人数
1名

住環境
下宿もしくは
1人暮らし

留学にかかる費用
約990,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

- ①下宿
約70,000円/月
(光熱費、食費含む)
※長期休暇中の食費は別途、特定期間における冷暖房費は別途
- ②1人暮らし
約50,000~60,000円(実費)/月
光熱費:実費
食費:実費

■その他費用

約150,000円/年
PTA会費、生徒会費、PTA教育後援基金費、学年費、修学旅行費などの合計



12

#スペシャルチャレンジ留学 #自分の可能性を拓く #自分と地域の未来を紡ぐ

島根県立大東高等学校

〒699-1251 島根県 雲南市大東町 大東637
TEL 0854-43-2511



チャレンジが連鎖する雲南でマイテーマを深める!

緑豊かな島根県雲南市大東町にある、創立から100年以上の歴史をもつ伝統校です。「雲南式探究」では、「地域パートナー」をチームに迎え、共に活動を考え取り組みます。大東地区の中心部には伝統の「七夕祭り」などの賑わいが残り、山あいの集落には棚田100選にもなっている日本の原風景が色濃く見られ、初夏にはホテルが飛び交います。高校生の「やってみよう!」を歓迎する人々との出会いが、大東高校生を応援しています。

募集学科・コース
普通科

募集人数
1名程度

住環境
下宿

留学にかかる費用
約765,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■下宿

住居費:50,000円程度/月
※食事込み

■その他費用

台湾研修費:約165,000円



13

#日本一チャレンジにやさしいまち #キャリア教育優良学校 #社会に開かれた教育課程

島根県立三刀屋高等学校

〒690-2404 島根県 雲南市三刀屋町 三刀屋912-2
TEL 0854-45-2721



地域が本気で応援するスペシャルチャレンジ留学

桜並木が美しい河川敷と島根県雲南市三刀屋町の昔ながらの商店街の中にある総合学科の学校です。総合学科特有の多様な選択科目から自分の進路選択につながるようにアレンジすることができます。そして地域の人と共に活動する「雲南式探究」や、放課後には多様な部活動のほか、「スペシャルチャレンジ」プログラムなど雲南市の生き生きとした人々と出会い、活動し、自分の可能性を伸ばすことができる環境が三刀屋高校には整っています。

募集学科・コース
総合学科

募集人数
1名程度

住環境
寮

留学にかかる費用
約645,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

40,000円程度/月
※住居費・食費・光熱費込み

■その他費用

台湾研修費:165,000円



14

#明日への扉を開く探究 #ふるさと学 #まちごとキャンパス学習

島根県立島根中央高等学校

〒696-0001 島根県 邑智郡川本町 川本222番地
TEL 0855-72-0355



変わっていく、変えていく。

島根中央高校には、「こんな自分を目指したい」という夢を実現するために、授業や部活動、個人探究に全力で取り組む生徒と教職員がいます。そして、それを全力で支えてくれる地域があります。全国約100の中学校から集まる多様な生徒と大人が、そして、学校と地域・川本町が一体となり、「自立・共生・挑戦」の力を育む島根中央高校で、「今」と「未来」を生きる仲間となって夢をかなえましょう。

募集学科・コース
普通科

募集人数
2名

住環境
寮 女子4名一室
男子4~6名一室
または個室

留学にかかる費用
約564,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

男子 40,000~41,000円/月
女子 40,000~47,000円/月
(土日含む1日3食、光熱費含む)

■その他費用

15



#探究マインド #自主的な学び #自律した生活 #成長する

島根県立津和野高等学校

〒699-5605 島根県 鹿足郡津和野町 後田ハ12-3
TEL 0856-72-0106

学を尊ぶ観光の町 「津和野」で成長する

学びの舞台は「津和野」。あなたの知的好奇心にもとづいて教科、学校生活、地域の中から「問い」を見つけ出し、地域や大学と連携しながら批判的思考や学術的な探究の手法を身につけていきます。そして、生活の舞台は地域の方と一緒に暮らす「下宿」。寮とは異なり、より自分を律して生活する力、大家さんや同居生との良好な関係を築く力が試されます。全国各地から来ている多様な生徒たちと一緒に津和野で学び、自身の可能性を呼び起こしませんか？

募集学科・コース
普通科募集人数
2名程度住環境
下宿

留学にかかる費用
約650,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

住居費:約70,000円/月(下宿による)
食費:住居費に含む
光熱費:住居費に含む
※町から20,000円を助成

■その他費用

学校行事等の参加にあたり別途負担する費用:約50,000円

16



#島まるごと学校 #本気で挑戦する大人たち #多文化協働の寮生活

島根県立隠岐島前高等学校

〒684-0404 島根県 隠岐郡海士町 福井1403
TEL 08514-2-0731

失敗を共に称え合う 学校・地域

この地域を言い表す言葉に「ないものはない」という言葉があります。たしかにコンビニも映画館もおしゃれなカフェもありません。しかし地域には都会では失われてしまった「豊かな人間関係」や「継承されてきた伝統文化」、そして「不便さ」が残されています。「なければみんなで作ればいい」。そこに創造性が育まれる余白があります。

留学にかかる費用
約800,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

住居費:40,000円/月

■その他費用

諸経費:140,000円程度/年
研修旅行費:180,000円程度

募集学科・コース
普通科募集人数
1名程度住環境
寮

09

CHIKINIBITSUKAKU 365

17



#島親 #ジオパーク #探究 #チャレンジ #越境

島根県立隠岐高等学校

〒685-0006 島根県 隠岐郡隠岐の島町 有木尼寺原1
TEL 08512-2-1181

島親からつながる 「めんどくさい」が面白い

オンリーワンだけの隠岐の島の中の素材を使って、自ら企画し学校の先生や生徒・地域住民と一緒にプロジェクトを起こすチャレンジいっぱい!年間。関西研修旅行では有名大学や世界で活躍する企業での発表会も体験。島独特の文化をもつ優しい島親との休日の島生活はすごく濃く、今まで経験したことのない日常を味わえることでしょう。

募集学科・コース
普通科募集人数
4名住環境
寮+島親宅

留学にかかる費用
約724,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

384,000円/年
(住所を隠岐の島町へ移した場合)

■その他費用

諸会費:約100,000円
島親費:約240,000円
(1食600円、1泊2,000円)

18



#大崎上島学 #瀬戸内×青春 #やってみたくて実現できる #輝志海星

広島県立大崎海星高等学校

〒725-0301 広島県 豊田郡大崎上島町 中野3989-1
TEL 0846-64-3535

やってみたくて 実現できる愛ランド 大崎上島

大崎海星高校では、地域を題材にしてリアルを学べる課題発見・解決型のキャリア教育である大崎上島学を行っています。地域にある課題を発見し解決することで、自ら社会をよりよくできると実感することができます。教職員や魅力化スタッフだけでなく、地域の方々もサポートし、生徒がやりたいと思ったことを実際に体験することができるので、様々なことに挑戦することができます。また、多くの大人と関わることができるので、様々な価値観を学ぶことができます。

留学にかかる費用
約701,000円

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

■寮

寮:40,000円/月

■その他費用

教材費:20,000円
諸費:61,000円
修学旅行:140,000円

募集学科・コース
普通科募集人数
1名住環境
寮



#自分でつくる寮生活 #清流徒歩0分 #マイプロ #地域探究

高知県立嶺北高等学校

〒781-3601 高知県 長岡郡本山町 本山727
TEL 0887-76-2074



水と大地の学び舎

「地域ってナンダ??」

高校のある本山町は人口3500人の小さな町。そんな町だからこそ、この地域では全員が「主人公」。あなたの存在で、この町の未来だって変えられるかも? ワタシがつくるから、いつだってオモシロイ。そんな「ワタシ」を支える、「仲間」が「オトナ」が「自然」が、この場所の何よりの魅力です。「やってみたいことがある!」「やりたいことを見つきたい!」そんなアナタにおススメの環境です!!

募集学科・コース 普通科 (※文系/理系/農業系/ 商業系より選択)	募集人数 2名	住環境 寮
---	------------	----------

留学にかかる費用
約**587,000円**

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

- 寮
寮費45,000円/月
- その他費用
学校給食費47,000円程度/年
その他教材費等



#未来を担うグローバルヒーローの育成 #自分のワクワクを創る学び #温もりあるえびのの人たち

宮崎県立飯野高等学校

〒889-4301 宮崎県 えびの市 原田3068番地
TEL 0984-33-0300



探究先進校で走り抜ける1年!

#地域全体で学べる宮崎県えびの市

来校する地域の先生(外部講師)は年間100人以上。毎日のように高校の先生以外の大人が学校にいます。もちろん高校外で活動するときも飯野高生を強力にサポートしてくれる学びの土壌があるのが宮崎県えびの市です。飯野高生が地域を教材に社会課題や関心あることをテーマに活動することを温もりあふれるえびのの人たちが応援してくれます。

募集学科・コース 普通科・生活文化科	募集人数 あわせて 5名程度	住環境 寮
-----------------------	----------------------	----------

留学にかかる費用
約**830,000円**

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

- 寮
約60,000円/月
- その他費用
学費:約110,000円
(学校納入費47,000円程度
教科書代12,000円程度
副教材費 45,000-50,000円程度)



#世界農業遺産 #年間140万人が目指す絶景 #神話と伝説のまち

宮崎県立高千穂高等学校

〒882-1101 宮崎県 西臼杵郡高千穂町 大字三田井1234番地
TEL 0982-72-3111



ここでの経験が、あなたの未来を創る

高千穂は国内外から年間100万人以上が訪れる九州有数の観光地。世界農業遺産等の国際認証も獲得するなど、自然豊かな町です。「総合的な探究の時間」等、まちの大人と話せる機会も多く、地域に密着した活動ができます。更に、バングラデシュの学生と定期的にオンラインで交流するB-JETカフェ等、国際交流の機会も豊富です。中山間地域にありながらも、世界を視野に様々なフィールドで活動できる高千穂高校で、あなたの「挑戦の種」を一緒に見つけませんか?

募集学科・コース 普通科普通コース 普通科特進コース	募集人数 2名	住環境 寮
----------------------------------	------------	----------

留学にかかる費用
約**540,200円**

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

- 寮
32,600円/月
※別途入寮費2,000円
- その他費用
修学旅行費:48,000円
学校納入金等:99,000円



#普通科で体験できる #農業 #工業 #福祉

鹿児島県立薩摩中央高等学校

〒895-1811 鹿児島県 薩摩郡さつま町 虎居1900番
TEL 0996-53-1207



地域資源豊かな町をまるごとフィールドに!

人・自然・文化あふれる薩摩の地、さつま町。この町をまるごと学びのフィールドに、多様な地域人との交流・協働により、社会性や人間性、「生きる力」を育みます。また、普通科では「ちくりん学」(総合探究)で地域課題の解決に取り組むほか、総合選択科目で農業・工業・商業・家庭・福祉の専門科目を選択し、黒毛和牛の飼育、園芸や果樹栽培、金属加工技術、食品加工、介護技術等を学ぶこともできます。

募集学科・コース 普通科	募集人数 2名程度	住環境 寮
-----------------	--------------	----------

留学にかかる費用
約**630,000円**

※留学にかかる正確な費用については、必ず各学校に個別にお問い合わせください。

- 寮
住居費:50,000円
(町から10,000円/月助成)
食費・光熱費:住居費に含む
入居時:10,000円
- その他費用
修学旅行費:90,000円
クラス運営費ほか:50,000円/年

留学生のその後



「焦らなくていい」
高2留学での1年間と同じぐらい
短いようで長い1年間が受験で訪れる。
3年生の1年間必死にやれば、どこでもいける。と思う。

進路が理由で留学を悩む人へ



鈴木 菜々美さん

順天高校から高知県立嶺北高校へ留学
今年、立教大学社会学部へ進学

嶺北高校での1年間はどうか？

寮生活や地域での活動を通して、地域の人や留学先の同級生から愛情を注いでもらった1年間でした。今までは自分に自信がなかったけど、ありのままの自分に自信が持てるようになりました。

地域みらい留学365は自分の進路につながった？

留学に行く前は、田舎＝過疎化が進む不便な場所だと思っていたし、周囲も同じような評価をしていましたが、実際に留學生生活を過ごす中でその地に住む人々の、高校魅力化に取組む人々の地域活性化に向けた努力や、嶺北の魅力を発見した経験から、固定概念をもつ危険性を感じました。その気づきから、社会に疑問を向けて本質を学ぶことができる、社会学部を志望するようになりました。

在籍校へ戻ってからの受験生活は大変だった？

総合型選抜で不合格が出る学校もあり、そのときは、どうしてもこの1年間の価値がなかったと言われていたような気持ちになりました。

その大変さをなぜ乗り越えられたの？

失敗した選抜は自分の伝え方にまずい部分があったのであり、嶺北で受けた愛情があったからこそ自分の価値を見失わずに前を向くことができました。写真やメッセージなど目に見えるもの、思い出という目に見えないもの、そして学校に戻っても嶺北の先生が気にかけて連絡してもらったことに支えられたからこそ走り切ることができました。送り出してくれた順天高校も丁寧に寄り添った日本史のご指導いただきました。

大学生生活の意気込みは？

進学した立教大学社会学部で、1年生のうちにはいろいろなことに挑戦しながら将来何をしていきたいのか選んでいく大学生生活にしたいです。



進路が理由で留学を悩む人へ
いろんな大学があって、入試方法もたくさんあるから
そんなに悩まなくても大丈夫。
もし不安なら自分で調べて決める。
学力も自分を律すれば維持できる。



高砂 信章さん

香川県立高松桜井高校から石川県立能登高校へ留学
長崎大学水産学部へ進学

なぜ能登高校へ留学したの？

元々魚が好きで、生態系について興味がありました。高校進学でも水産系に行こうとしたのですが実技系が多く、大学進学のことを考えると、断念しました。でも高校生活を過ごすうちに大学と高校の水産科の違いを知りたくなり、留学しました。

留學生生活はどうでしたか？

自分の学びたいことにたくさん触れることができました。実技で船舶免許を取得したり、探究の授業で能登の小学生に海の魅力を伝えたり、実際に魚を利用した缶詰の開発を行ったりしました。特に印象に残っているのは、能登の海の課題解決のため、生物の養殖にチャレンジしたのですが、なかなかうまくいかず、課題解決をする難しさに直面したことです。

能登での経験は活かした？

魚について本気で学ぼうと思えた原点となった場所が能登です。面接で話したことはほとんど能登での経験や学びのことでした。大学に合格したのは能登高校での留學生生活のおかげです。

大学生生活の意気込みは？

まだ具体的に何を研究するかは決まっていませんが、魚について研究を進めて大学生生活を楽しみたいです。

1期生
合格一
覧

金沢大学 融合学域 先導学類、長崎大学 水産学部、早稲田大学 社会学部、早稲田大学 文化構想学部、慶応義塾大学 商学部、立教大学 社会学部、明治大学、法政大学、立命館大学 政策科学部、関西学院大学、専修大学 経営学部、日本大学 法学部、東洋大学、成蹊大学 法学部、明治学院大学 法学部、國學院大學 観光まちづくり学部、武蔵野大学、東京農業大学、大正大学、拓殖大学、日本女子大学、東京女子大学、昭和女子大学、清泉女子大学、立命館アジア太平洋大学、流通科学大学 人間社会学部、神戸親和大学 教育学部、岐阜聖徳学園大学 教育学部、名古屋国際工科専門職大学

Q & A

「地域みらい留学365」Q&A

Q 「地域みらい留学365」とはどのような事業ですか？

A 「地域みらい留学365」は、内閣府の「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業*」として、2020年度にスタートしました。在籍する高校とは別の地域の高校で1学年を過ごす「地域みらい留学生」に、その高校ならではの魅力的な高校生活を送っていただけるよう、地域・高校が丸となってサポートします。(一財)地域・教育魅力化プラットフォームが、当事業の事務局を担っています。

*将来的な関係人口の創出・拡大を目指し、高等学校段階における「地域留学」を推進するため、全国から高校生が集まるような高等学校の魅力化に取り組む地方公共団体を支援する事業です。

Q 留学まで、何から始めれば良いですか？

A 留学説明会にご参加ください。(開催日時については裏表紙イベントのご案内をご覧ください。)当日参加が難しい場合はイベント3日後を目安に、ウェブサイトでご覧する、アーカイブ動画をご活用ください。留学の検討を進める場合、「生徒連絡フォーム」を事務局に送信し、在籍校への相談を始めましょう。詳細は、P13「[地域みらい留学365](#)」留学の流れでご確認ください。

Q 応募するための条件はありますか？

A 「応募時に高校1年生であること(学年制ではない場合は、1年間の地域留学を経て在籍校に戻ることに)」、「生徒が留学先校で修得した単位を在籍校が卒業に必要な単位数に加算してもらえること(応募前に、在籍校と留学先校で留学可能である旨確認が得られていること)」、「他、各留学先校が定める応募条件を満たしていること(P14 応募・検査要項を参照)」をご確認ください。

Q 3年間で高校を卒業できますか？

A 教育課程や、卒業に必要な科目、単位数は学校ごとに異なりますので、在籍校の判断が必要となります。留学の検討を進める場合、まず「生徒連絡フォーム」を事務局に送信し、在籍校への相談を始めましょう。

Q 留学決定までの流れはどうなりますか？

A 留学の検討を進めると決めたら、在籍校の先生に留学を検討したい旨を伝え、「在籍校へのご案内」を渡してください。事務局へは「生徒連絡フォーム」を送信してください。在籍校の先生と一緒に、留学を検討し「留学可能校」を確認しつつ、合同学校説明会や留学先校個別相談に参加して、「留学志望校」を決めましょう。「現地訪問」で応募の意思を固めたら、在籍校より応募し、検査を受けることになります。詳細は、P13「[地域みらい留学365](#)」留学の流れでご確認ください。

Q 留学中の費用はどうなりますか？

A 生徒は在籍校に在籍を続けるので、基本的には在籍校に授業料を納入することになります(海外留学に準じるなど、在籍校の規定によります)。留学先校では授業料は徴収しませんが、学級費や学年費、学校行事等への参加費、寮費や食費等の生活費(1ヶ月2~6万円程度)は負担することになります。他に、生徒会費、PTA会費など、学校だけでは決定できない費用もありますので、在籍校と留学先校それぞれに確認が必要です。

Q 住む場所はどうやって探すのですか？

A 各留学先校が、寮もしくは下宿先を確認します。(学校検索でご確認ください)

Q 安心して学び、生活するためのサポート体制はありますか？

A 留学先校は、生徒数が少ない分、一人ひとりが主役になれる環境です。高校と地域を結ぶ「コーディネーター」を中心に、下宿先のご家族、寮の管理人さんなど、地域全体で生活面・メンタル面を見守ります。

Q 地域みらい留学365としまね高2留学365は同じ仕組みですか？

A 同じ仕組みになります。「地域みらい留学365」は当仕組みの全国単位での総称、「しまね高2留学365」は島根県単位での総称です。

Q 検査制度はどうなっていますか？併願は可能ですか？

A 応募・検査要項をご確認ください。[第2志望まで併願は可能です](#)。

Q 留学を検討するにあたり、どこに問い合わせれば良いですか？

A 地域みらい留学365の全体の仕組みについては、メール(support365@c-platform.or.jp)にて事務局までご連絡ください。



その他ご質問がある場合は、公式LINEでご質問いただくことも可能なので、こちらからお問い合わせください→

Flow 「地域みらい留学365」留学の流れ

01

生徒連絡フォームを送信する

期間：6月～9月中旬をめぐ

留学の検討を進めると決めたら、「生徒連絡フォーム」を事務局へ送信してください。
同時に、在籍校の先生にも留学を検討したい旨を必ず伝え、「在籍校へのご案内」を渡してください。
事務局は、フォームを受けて、在籍校に今後の流れをお電話でご案内します。

在籍校の先生への申し出と「在籍校へのご案内」のお渡しがないと、事務局からの電話があっても、在籍校での検討が始まりませんので、必ず行ってください。留学の実現に向けて必要な検討事項は「ガイドライン」にまとめてありますので、生徒・保護者の皆さんもぜひご一読ください。



在籍校へのご案内



生徒連絡フォーム

02

留学可能校を確認する

期間：6月～9月中旬をめぐ

在籍校と留学について話し合い、「留学可能校」を確認します。在籍校にご案内した「在籍校向け資料一式」で、留学先校で履修できる必修科目リストや応募条件などを確認し、「留学可能校」を絞り込みます。
(在籍校には、事務局にも「在籍校連絡フォーム」で「留学可能校」を含め検討状況を連絡していただくよう依頼しています)

03

留学志望校を決める

期間：～9月下旬をめぐ

*各留学先校の現地訪問申し込み期日までとなりますので、詳細は応募検査要項をご確認ください。
「留学可能校」の中から、「留学志望校」を決めるための情報収集をしましょう。

複数の留学先校が一堂に集まる「合同学校説明会」、各留学先校が個別に開催する「学校別相談会」を公式サイトにて予約し、参加してみてください。

「留学志望校」を決めたら、在籍校の先生に報告します。在籍校の先生が、留学先校に連絡をとりつつ、必修科目以外についても在籍校の先生が、留学先校に連絡をとり、留学の実現可否を確認します。留学可となった場合、在籍校より、留学先校に、現地訪問調整を依頼します。

現地訪問については各留学先校により対応が異なります(応募検査要項に記載)。在籍校は、各留学先校が設定する現地訪問の申し込み期日までに、留学の実現可否を判断していただく必要があります。

04

現地訪問する

留学先校と日程などを調整し、現地訪問をしましょう。

充実した留学生活を送るためには、学校外での「生活環境」も重要です。寮や下宿・ホームステイでの生活となりますので、住居や食事などについて確認しましょう。地域には、独自の自然や文化がありますので、実際に現地を確認することが重要です。

05

応募する

期間：10/30(月)～11/10(金)

現地訪問をして、最終的に「留学志望校」への応募を決めたら、在籍校の先生に報告し、応募書類の準備をお願いします。
2校まで出願が可能です。書類が整ったら、在籍校より、留学先校へ応募書類を提出します。

※期間は1次募集を対象とした場合となります。1次募集終了後、募集を継続する留学先校については、ホームページ等に案内予定です

地域みらい留学365を検討する生徒の 在籍校関係者のみなさま

地域みらい留学365は、基本的には、留学する生徒が現在の在籍校に籍を残したまま、2年次に別の地域に留学し、3年次に在籍校に戻り卒業することを実現するための仕組みです(学校教育法施行規則第97条「学校間連携」を適用。なお、生徒・保護者が希望し、在籍校が認めれば、必ず「3年間で卒業することが前提で無ければ、留学することができない」ということではありません)。その実現のためには、在籍校と留学先校にて、事前に、評定・履修・費用・安全配慮などについて調整が必要ですので、生徒の希望や実情等に応じ、両校で調整を進めていただくようお願いします。

仕組みに関する詳細情報や、応募検査要項を含む「在籍校向け資料一式」、「応募書類」は、在籍校サポートサイトで公開しています。必要な資料等はサポートサイトにてご確認ください。



サポートサイト

<https://sites.google.com/view/chiikimirai365/在籍校サポート>

在籍校向け資料一式

- ① ガイドライン
- ② 在籍校ご検討の流れ
- ③ 応募・検査要項

応募書類

- ④ 留学志望理由書
- ⑤ 推薦書
- ⑥ 同意書

最終手続き書類

- ⑦ 確認書

■ 在籍校検討用資料一式	
① ガイドライン	ガイドライン【PDF】(390KB) (2022/ (2022/6/15 公開)
② 在籍校ご検討の流れ	在籍校検討の流れ【PDF】(523KB) (2022/ (2022/6/15 公開) 留学可能校検討資料【PDF】(3.2MB) (2022/ (2022/6/15 公開) 教育課程調整・現地訪問等対応資料【PDF】(206KB) (2022/ (2022/6/15 公開)
③ 応募・検査要項	応募・検査要項【PDF】(446KB) (2022/ (2022/6/15 公開) ★NHK学園高等学校での一部科目履修について NHK学園高等学校での一部科目履修について【PDF】(1.4MB) (2022/ (2022/7/15 公開)
■ 応募書類 (共通様式)	
④ 留学志望理由書	留学志望理由書【PDF】(84KB) (2022/ (2022/6/15 公開) 留学志望理由書【Excel】(14KB) (2022/ (2022/6/15 公開)
⑤ 推薦書	推薦書【PDF】(62KB) (2022/ (2022/6/15 公開) 推薦書【Word】(20KB) (2022/ (2022/6/15 公開)
⑥ 同意書	同意書【PDF】(192KB) (2022/ (2022/6/15 公開) 同意書【Word】(25KB) (2022/ (2022/6/15 公開)
■ 最終手続き書類 (参考様式)	
⑦ 確認書	確認書【PDF】(133KB) (2022/ (2022/6/15 公開) 確認書【Word】(28KB) (2022/ (2022/6/15 公開)

地域みらい留学365を検討するための様々なオンラインイベントを事務局が開催します。
まずは、留学の仕組みや流れが分かる「留学説明会」に予約して、参加しましょう。
留学の仕組みや手続きの流れをご説明いたします。

留学制度について詳しく知りたい！

留学説明会 オンライン開催

6/25・6/30・7/9・7/19・7/29・8/6・8/30・9/8

留学制度の理解や、留学までの流れを掴んでいただくための説明会です！
まずはここに参加してみよう！

「留学可能校」から「留学志望校」を決めたい

合同学校説明会

オンライン開催 7/23・9/18 東京開催 8/20

留学先となる全国の学校が集結し、学校・地域の魅力について先生・地域の方・在校生から直接話が聞ける！東京開催では実際に留学での学びが体験できるイベントをご用意！

留学先校「個別相談」6月～9月まで順次開催します！

各校の日程はホームページでご確認ください。

留学先校がそれぞれ開催する「個別相談」では、留学について自分が気になること
(費用、住む場所、サポート体制など)を直接、相談できます。

ご予約は
WEBサイトから



● LINEで気軽に相談！

LINE登録で、最新情報や体験談情報をGET！事務局
スタッフとも気軽に相談できる！迷ったらまずはLINEに！



● Instagram

各学校の写真やイベントの最新情報などをみることが
できます！プロフィールからフォローしよう！

